

ザンビアダイアリー

第2号

くら 比べてみよう!



これは教室です。子どもたちは2、3人で座ります。色チョーク、黒板消し、棚、テレビ、ロッカー、照明、扇風機などありません。他にも何か気づくことがありますか? 違う所や似ている所、日本のいい所、いろいろ見つけてみてね!

Zamquiz

前回の答えは③朝早い7:00です! 午前に授業がある学年の子どもたちは6:30ごろには学校にきています。当番の子どもは授業前に廊下や校舎周りの清掃をしています。

5、6、7年生は1日に何時間目まで授業があると思いますか?

- ①午前と午後に分かれているので少なめの4時間
- ②日本の6年生と同じくらいの6時間
- ③朝早くから昼までたっぷり8時間

Zambiagram



私の学校には約700人の子どもたちと22人の先生たちがいます。これは授業の様子です。子どもは教科書を持っていないため、熱心に板書の内容をノートにまとめています。画用紙や文房具が簡単に手にはいるわけでもなく、印刷機もないので、先生たちは工夫しながら授業をしています。

Zamward

前回の朝のあいさつに加えて、1日の中で使われるあいさつを紹介しします。

Mwalibizya buti (ムワリビヤブティ/Good afternoon)

これはお昼過ぎから夕方にかけて使われるあいさつです。

Kwasiya buti (グワシヤブティ/Good evening)

これは夕方から夜にかけて使われるあいさつです。

Moone kabotu (ムーネガボトゥ/Good night)

これは夜遅い時間帯や眠るときに交わすあいさつです。

次回は、ザンビアの活動について紹介しします。お楽しみに!

発行: JICA 青年海外協力隊 大澤明浩 (2018年度1次隊/2018年7月~2020年7月/ザンビア共和国)

